


## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ベジファームきのかわ
住 所	和歌山県紀の川市東国分350-1
電話番号	0736-60-2649

事業所番号	3011700915
管理者名	澤田 淳
対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所： ①ベジファームきのかわ内 ②SOBO内</p> <p>実施日程： 2024年1月～2024年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要： ・ピザ生地製造、成型業務</p> <p>利用者数： 2名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>↑成型後のピザ生地</p> <p>ピザ生地の成型の他、連携先の店舗で使用する食材の調達、納品なども行い、元々行っている野菜の加工、納品の業務とも関連させて連携を行うことができた。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい： 生産活動の選択肢拡大</p> <p>地域にとってのメリット： ①人材不足の解消 ②障害のある方の社会参画</p> <p>対象者にとってのメリット： ①就労意欲の向上 ②多様な職種の経験</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果： ①一般就労の意欲向上 ②生産活動の選択肢が拡大</p> <p>得られた成果： ①連携先との関係構築</p> <p>課題点： ①双方の繁忙期が重なった際の対応 ②双方の営業日の違い ③急な体調不良等の際の対応</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>一般企業への就労という目的も達成しなければいけない就労継続支援A型事業所において、自事業所の中だけでは無く、外部の企業等との連携によって、一般就労に対する視野を広げること、民間企業の実際の就労環境を学ぶことは非常に重要であると考え、今後も継続して行うべきことであると思われる。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>前述の課題である、①双方の繁忙期が重なった際の対応 ②双方の営業日の違い ③急な体調不良等の際の対応の解決策を検討していく必要がある。単独の事業所だけで解決策を考えるのではなく、双方の話し合いによって、落としどころを見つけていく取り組みが今後の更なる連携強化に不可欠である。</p>			
連携先企業名	法人名：株式会社R2C2 店舗名：SOBO	担当者名	澤田 淳